

児童向け「戦争」を知る本



原田 要／述
半田 滋／著

「零戦パイロットからの遺言」
原田要が空から見た戦争



「マララの物語」
わたしは学校で学びたい」
レベッカ・L・ジョージ／文
ジャンナ・ボック／絵
西田 佳子／訳



「これから戦場に
向かいます」
山本 美香／写真と文

私は零戦に乗って、たくさんの命を奪いました。元零戦パイロット・原田要さんが、若い世代に向けて戦争の真実を伝えたラストインタビューをもとに、戦争当時の状況などについて解説を加える。

わたしは声をあげつつける。世界を変えるために。パキスタンに暮らすマララ。普通の少女だったマララがタリバンの支配に屈せず、教育を受ける権利を訴え続けて銃撃され、ノーベル平和賞を受賞するまでを描く。

レベッカ・L・ジョージさんはカリフォルニア・パプティスト大学卒業。ランゲージ・アートの教師。

ジャンナ・ボックさんはカリフォルニア大学卒業。フリーのイラストレーター。グラフィック・アーティスト。

戦場で何が起きているのかを伝えることで、いつの日か、何かが変わるかもしれない。シリアの戦場で銃弾に倒れたジャーナリスト・山本美香さんのメッセージを写真とともにつづる。

著者の山本美香さんは1967年北海道生まれ。ジャーナリスト。独立系メディア「ジャパンプレス」所属。世界の紛争地を取材。シリア・アレッポで取材中、銃撃を受けて死去。日本記者クラブ特別賞受賞。

8月の催しもの

とき	催しもの
毎週月曜日 午前 11 時～	あかちゃん絵本 よみきかせ会
毎週木曜日 午前 10 時～ 午後 0 時 30 分	あかちゃんクラブ ラッコルーム
毎週土曜日 午前 11 時～	「おはなし」と 「あそび」の広場
6日(日) 午前 10 時 30 分～	夏休み工作教室 「デコパージュ」
13日(日) 午前 10 時 30 分～ 午後 2 時 30 分～	平和事業ビデオ上映会 (総務課)
20日(日) 午前 11 時～ 午後 2 時～	子どもビデオ劇場
27日(日) 午前 11 時～ 午後 3 時～	カイコふれあい たいけん教室

◆展示会 平和事業展示会(総務課) 8/2～14
カイコ展 8/19～8/28

その他の本

- ◆「平和って、どんなこと？」
ウォーレス・エドワーズ／さく
おび ただす／やく
- ◆「ぼくが5歳の子ども兵士だったとき～内戦のコンゴで～」
ジェシカ・ディー・ハンフリーズ／作
ミシェル・チクワニネ／作
クローディア・ダビラ／絵
渋谷 弘子／訳
- ◆「とうきび」
クオン ジョンセン／詩
キム ファンヨン／絵
おおたけ きよみ／訳
- ◆「紛争・対立・暴力～世界の地域から考える～」
西崎 文子／編著
武内 進一／編著
- ◆「ひろったらっぱ」
新美 南吉／作
鈴木 靖将／絵
- ◆「ナビラとマララ
～「対テロ戦争」に巻き込まれた二人の少女～」
宮田 律／著

俳句

「花火」

ふそう俳句会

百連発の花火に浮けり山の城
花嫁のペールをゆらす若葉風
峰雲や積雪計の竿高し

荻野 青歩
佐橋 美智
千田 一到

川柳

扶桑川柳クラブ

ひまわりも首を傾げる暑さかな
呼びかけてくれそな雲が母に似る
身の程を気付かず平気これも惚け

石田游多伽
山田津多恵
小室扶美子

短歌

「米団子」

ふそう短歌会

孟蘭盆に作る米団子のいびつさを
母叱りたり ひとつが転ぶ
盆供養読経にまじり聞え来ぬ
寺の裏庭蟬の賑わい
苔青き木洩れ日の道せせらぎの
川辺ゆきつつ心洗わる

和田 悦子
千田 松枝
松井みつ子

詩吟

「早に白帝城を発す」 李白

朝に辞す白帝彩雲の間
千里の江陵一日にして還る
兩岸の猿声啼いて住まざるに
輕舟己に過ぐ万重の山

「意」 朝早く白帝城に朝焼雲の美しくかかるを眺めて舟出した。
千里もの遠い江陵に一日でついてしまふ。猿のなき声の
消えぬ間に、いくつもの山々を通り越すぐらい輕舟は早
いのだ。

正風流二代目家元 山内 正風